



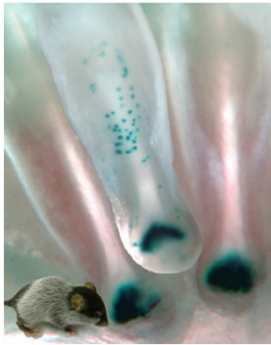
# 東京医科歯科大学難治疾患研究所市民公開講座 —最先端生命科学講座シリーズ 第13回—

東京医科歯科大学難治疾患研究所は、「難治疾患に挑む。」をミッションに掲げる研究所であり、2009年には文部科学大臣により難治疾患の全国共同研究拠点に認定されました。がん、心・血管病、神経疾患、骨・関節疾患、感染症・免疫病、生活習慣病など、幅広い領域にわたって研究していますが、本市民講座では、最先端の研究内容を一般の方々にわかりやすくご紹介しています。今回のテーマは、「白髪や脱毛のしくみ」と「たんぱく質の立体構造と病気」です。

日時：平成27年10月23日(金)午後7時～9時  
場所：文京シビックセンター3階 会議室1

## 講演1 歳をとると白髪や脱毛になる仕組みは？

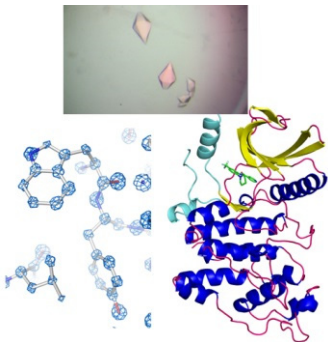
講師：西村 栄美



私たちは歳をとるにつれて老化し、白髪や脱毛が目立つようになります。毛包には黒髪のもとになる細胞があり、加齢とともにその細胞の働きが悪くなることがわかってきました。今回は、老化現象としての白髪や脱毛のしくみ、さらに創薬の可能性について、わかりやすくご紹介いたします。

## 講演2 たんぱく質の立体構造と疾患や創薬

講師：伊藤 暢聡



一般に遺伝子はタンパク質に翻訳されてその機能を発揮します。しかし、多くのタンパク質はある固有の立体構造をとって初めて正常に働きます。生命現象の解明から薬の開発までに関わるタンパク質の微小な「カタチ」の世界。今回は、こうした「カタチ」の研究についてご紹介いたします。

皆様のご参加をお待ちしております。(入場無料)

予約を希望される方は往復はがきに住所・氏名・電話番号・「最先端生命科学13」を記載し、文京区アカデミー推進課 宛て、お申込み下さい。(〆切:10月13日(火))

(区ホームページからも申込可。〆切を過ぎての申し込みは、電話でお問合せください。)

◎〒112-8555 文京区アカデミー推進課 ☎(5803)1307

共催：学際生命科学東京コンソーシアムは東京医科歯科大学、お茶の水女子大学、学習院大学、北里大学と連携し、地域のみなさまと産官学連携によるイノベーションの推進に貢献します。